

ボーリング柱状図

調査名

ボーリングNO.									
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNO.

ボーリング名	B-5(NO.9,R20)		調査位置			北緯	36° 18' 56.0000"		
発注機関	栃木県佐野土木事務所				調査期間	2009-08-17 ~ 2009-08-18		東経	139° 37' 07.0000"
調査業者名				主任技師			現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者
孔口標高	25.33 m	角度		方位		地盤勾配		使用機種	試錐機
総掘進長	9.07 m							ハンマー 落下用具	ポンプ

標尺	層高	厚度	深	柱状図	土質区分	色	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) 測定月日	標準貫入試験						原位置試験 試験名および結果	試料採取 深度 試験番号	室内試験 採取方法	掘進月日			
												深	10cmごとの 打撃回数			打撃回数 / 貫入量	N 値							
(m)	(m)	(m)	(m)								(m)	(m)	0	10	20	30		(cm)		(m)				
	24.78	0.55	0.55		表土 (SF)	暗茶褐			砂混じり粘土主体 上部10cmは耕作土 以深はやや乱されている															
-1					粘土 (CH)	茶褐 - 褐灰		硬い	全体に微細砂混じりの粘土である 所々に風化礫を点在する 含水少ない				1.15	3	4	4	11	30	11		0.60	U5-1	物理・三輪	
-2	23.63	1.15	1.70		礫混じり粘土 (CH-G)	暗灰 - 暗褐灰		非常に硬い	固結度の高い礫混じり粘土である 礫は砂岩、頁岩の角礫である 混礫率は50%程度と多い				1.45								1.50			
-3													2.15	9	10	13	32	30	32					
-4													2.45											
-5													3.15	9	9	8	26	30	26					
-6	19.83	3.80	5.50		強風化頁岩 (Sh)	暗灰 - 暗褐灰			全体に強く風化した頁岩で砂岩も 挟む コアは粘土混じり礫状で多く採取 される 7.50m付近以深はやや硬質となり 、コアは短棒状も含まれる		08/17 5.45		3.45											
-7													4.15											
-8													4.45	8	9	10	27	30	27					
-9													5.15											
													5.45	13	14	16	43	30	43					08/17
													6.15	12	14	15	41	30	41					
													6.45											
													7.15	15	18	17	50	28	>50					
													7.43											
													8.00	50	8		50	8	>50					
													8.08											
	16.26	3.57	9.07									08/18 9.07	9.00	50	7		50	7	>50					08/18